

2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場会社名 日本アイ・エス・ケイ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7986 URL <http://www.king-ind.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根栄二
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 小林勇司 (TEL) 029-869-2001
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,484	△1.8	66	△60.8	70	△60.0	43	△62.9
2019年12月期第1四半期	1,512	6.5	170	70.5	176	65.3	117	64.2

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 31百万円(△74.0%) 2019年12月期第1四半期 122百万円(87.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	24.56	—
2019年12月期第1四半期	66.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	5,029	3,170	62.1
2019年12月期	5,003	3,192	62.8

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 3,121百万円 2019年12月期 3,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	—	—	30.00	30.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,400	△14.5	30	△86.5	40	△83.2	20	△87.2	11.27
通期	4,500	△17.7	△100	—	△80	—	△100	—	△56.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期 1 Q	1,776,000株	2019年12月期	1,776,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	1,410株	2019年12月期	1,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期 1 Q	1,774,590株	2019年12月期 1 Q	1,774,590株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益並びに雇用・所得環境の改善が継続される一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の削減等諸施策を展開いたしました結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高14億84百万円（前年同期比1.8%減）、経常利益70百万円（同60.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益43百万円（同62.9%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

鋼製品関連事業の売上高は3億94百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は41百万円（前年同期比27.3%減）となりました。耐火性だけでなく、情報保護、防盜性強化等多様化する顧客ニーズに対応するため、操作履歴機能付指紋認証キーボックス、指紋認証耐火金庫、データメディア耐火金庫等高付加価値製品の販売促進等積極的な営業展開に努めました結果、販売実績は前年同期を上回りました。

デンタル関連事業の売上高は4億17百万円（前年同期比9.8%減）、営業利益は5百万円（前年同期比85.9%減）となりました。各種歯科用ユニット等の新規開発及び買替需要に対する営業活動等積極的に展開いたしましたが、販売実績は前年同期を下回りました。

書庫ロッカー関連事業の売上高（外部顧客）は5億82百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は40百万円（前年同期比48.6%減）となりました。札幌工場・川島工場の生産性向上、新規顧客の開拓推進等に努めました結果、販売実績は前年同期を上回りました。

OAフロア関連事業の売上高は13百万円（前年同期比58.0%減）、営業利益は3百万円（前年同期比41.5%増）となりました。

不動産賃貸関連事業の売上高は54百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は44百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

その他の売上高は22百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は6百万円（前年同期比11.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は50億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円増加しました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金の減少1億47百万円、受取手形及び売掛金の増加2億17百万円等により、1億44百万円増加しました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、建物及び構築物の減少7百万円、機械装置及び運搬具の増加7百万円、投資有価証券の減少16百万円、退職給付に係る資産の減少1億3百万円等により、1億18百万円減少しました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加36百万円、未払金の増加10百万円、未払法人税等の増加22百万円、賞与引当金の増加1億5百万円等により、1億20百万円増加しました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債の減少74百万円等により、72百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の減少9百万円、その他有価証券評価差額金の減少12百万円等により、22百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年2月14日公表の業績予想を本日、修正いたしました。詳細につきましては本日付「第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,219,999	1,072,404
受取手形及び売掛金	1,342,825	1,560,577
電子記録債権	41,620	65,842
商品及び製品	94,226	116,971
仕掛品	17,978	29,767
原材料	111,272	128,297
その他	2,585	1,539
流動資産合計	2,830,508	2,975,400
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	357,787	350,112
機械装置及び運搬具(純額)	167,365	174,813
土地	980,731	980,731
その他(純額)	10,476	8,944
有形固定資産合計	1,516,361	1,514,601
無形固定資産		
ソフトウェア	2,182	4,521
無形固定資産合計	2,182	4,521
投資その他の資産		
投資有価証券	151,610	135,325
退職給付に係る資産	417,994	314,949
敷金及び保証金	84,208	84,253
その他	310	310
投資その他の資産合計	654,122	534,838
固定資産合計	2,172,666	2,053,962
資産合計	5,003,175	5,029,363

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	897,384	934,097
未払金	146,505	157,152
未払法人税等	78,109	100,242
未払消費税等	70,239	61,816
賞与引当金	52,830	158,490
その他	255,042	208,879
流動負債合計	1,500,111	1,620,677
固定負債		
繰延税金負債	188,795	114,771
役員退職慰労引当金	62,367	64,074
その他	59,547	59,547
固定負債合計	310,709	238,392
負債合計	1,810,821	1,859,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,090,800	1,090,800
資本剰余金	64,000	64,000
利益剰余金	1,955,857	1,946,199
自己株式	△2,438	△2,438
株主資本合計	3,108,218	3,098,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,416	23,347
その他の包括利益累計額合計	35,416	23,347
非支配株主持分	48,719	48,385
純資産合計	3,192,354	3,170,293
負債純資産合計	5,003,175	5,029,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	1,512,915	1,484,970
売上原価	1,056,162	1,091,014
売上総利益	456,752	393,956
販売費及び一般管理費	286,536	327,289
営業利益	170,216	66,667
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	316	405
作業くず売却益	5,162	2,702
その他	401	622
営業外収益合計	5,880	3,730
営業外費用		
手形売却損	38	37
営業外費用合計	38	37
経常利益	176,058	70,360
特別損失		
固定資産売却損	—	1,902
特別損失合計	—	1,902
税金等調整前四半期純利益	176,058	68,457
法人税、住民税及び事業税	86,338	93,159
法人税等調整額	△29,292	△68,697
法人税等合計	57,046	24,461
四半期純利益	119,012	43,995
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,657	415
親会社株主に帰属する四半期純利益	117,354	43,580

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	119,012	43,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,937	△12,068
その他の包括利益合計	3,937	△12,068
四半期包括利益	122,950	31,927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,292	31,511
非支配株主に係る四半期包括利益	1,657	415

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	OAフロア 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高										
1. 外部顧客への 売上高	387,832	462,972	552,131	32,633	54,090	1,489,661	23,254	1,512,915	—	1,512,915
2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	9,818	—	828	10,646	—	10,646	△10,646	—
計	387,832	462,972	561,950	32,633	54,918	1,500,307	23,254	1,523,562	△10,646	1,512,915
セグメント利益	57,788	42,087	78,223	2,773	43,679	224,553	5,854	230,408	△60,191	170,216

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△60,191千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	OAフロア 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高										
1. 外部顧客への 売上高	394,501	417,508	582,371	13,715	54,401	1,462,499	22,471	1,484,970	—	1,484,970
2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	6,941	—	828	7,769	—	7,769	△7,769	—
計	394,501	417,508	589,313	13,715	55,229	1,470,269	22,471	1,492,740	△7,769	1,484,970
セグメント利益	41,984	5,931	40,173	3,923	44,319	136,332	6,522	142,854	△76,187	66,667

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△76,187千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。